

# Ota Sports Academy 2017

(一財) 太田市文化スポーツ振興財団  
総合型地域スポーツクラブ  
おおたスポーツアカデミー報告書



# おおたスポーツアカデミー 報告書 2017

## Contents

おおたスポーツアカデミー 校長メッセージ	1
今年度も多くの受講生が大活躍!!	2
全国2冠、初の国際大会で銀メダル! 石井 レスリング部	
全国準優勝! 城所・松井 レスリング部	
3年ぶり全国大会出場! ソフトボール部	
創部初の全国大会出場! バレーボール部	
4年ぶりライスカップ優勝! 選抜駅伝部	
着実に力をつけ県制覇! 選抜柔道部	
神澤杯・中学男子の表彰台独占! 小学生最後の年に県制覇! 小野 選抜バドミントン部	
競技者への第一歩! 体操部	
〇おおたスポーツアカデミー Tターゲット Aエイジ	6
2020インターハイ強化育成プロジェクト	
ジュニアスポーツ指導者育成事業	7
普通救命講習会/指導者養成講習会(卓球)/指導者養成講習会(バドミントン)	
新設部・新規事業	8
ジュニアテニス部B開講/中学バレー体験・高校バレー入門コース/男子ソフトボール教室	
合宿・キャンプだより	9
選抜柔道部/ソフトボール部/選抜軟式野球部/選抜駅伝部	
優秀受講生・キッズクラブ皆勤賞・指導者功労賞	10
トピックス	11
卒業生の活躍報告>選抜軟式野球部OB/フェンシング部OG・OB/選抜バドミントン部OG	
本校の活動状況!	12
選抜駅伝/レスリング/ソフトボール/選抜ジュニアサッカー/選抜サッカー(中体連)	
選抜サッカー(FCおおた)/選抜テニス/選抜ソフトテニス/選抜軟式野球/選抜柔道	
選抜空手道/選抜バドミントン/ゴルフ(選抜クラス)/ゴルフ(普及クラス)/陸上	
長距離/ジュニア陸上/女子サッカー/テニス/ジュニアテニスA	
ジュニアテニスB/バレーボール/体操/ソフトテニス/卓球	
フェンシング/バドミントン/キッズクラブ/特別教室(硬式野球・スキー)	
支部の活動状況!	18
バドミントン/バレーボール	
バレーボール/ジュニア陸上/キッズテニス/ジュニアテニス	
ジュニアテニス/ジュニアソフトテニス/ラグビー/キッズサッカー/柔道/フェンシング	
PanaHome第7回おおたスポーツアカデミーChampionship	21
柔道/ソフトボール/ジュニアソフトボール	
バレーボール/バドミントン/軟式野球	
サッカー/ソフトテニス	
卓球/ゴルフ	
空手道	
ジュニアサッカー/駅伝	
資料編 活躍する卒業生たち	28



# 常に自問自答したい「何のためのスポーツか？」



おおたスポーツアカデミー 校長

## 吉井 均

おおたスポーツアカデミーは、平成12年開校以来、各競技団体や市内各小中学校、指導者や保護者の方々など、たくさんの皆様の多大なるご理解とご協力があり、30年度で18年目を迎えた。その間、杉本伸夫副校長（当時、校長は設置者である清水聖義市長）が基本設計から基礎固めを行い、竹吉弘校長で改革、改革を繰り返しの大発展を遂げ、戸塚隆弘校長の抜群かつ冷静な舵取りで安定期・充実期を迎え、今日に至っている。歴代の校長のそれぞれの功績を思うと、「荷の重さ」そして「任の重さ」を痛感してしまう次第だが、繋いできた貴重な襷をしっかりとかけて、走り出したい、そんな思いである。

さて、29年度を振り返ると、まず思い浮かんでくるのが、平昌オリンピックでの日本選手の活躍である。フィギュアスケート、スピードスケート、カーリングなどでのメダルラッシュの光景は、感動もしたが、非常に爽やかな風が吹いたような、清々しい思いがした。私の世代だと、オリンピックといえば、1964東京やメキシコ、ミュンヘンで、バレーボールや体操、マラソン、柔道、レスリングなど「お家芸」といわれる競技で、選手と指導者の悲壮たる努力と根性で勝ち取ったメダル、というイメージである。ところが、平昌をはじめ、最近のオリンピックを見ていると、指導者は選手の個性や主張を尊重し、選手は指導者の方策やマネジメントを理解しようとし、まるで一つの目標に向かう研究チームの仲間というか同志のような関係に見えてくる。「爽やかな感」があるのは、このためだろうか？ もちろん、かつての育成方法においても大きな戦果を挙げ、今日の日本スポーツの礎を作ってきた。現在でも、常人では想像もつかない、大変な努力と苦勞があるだろう。いずれにしても、育成方法をはじめとするスポーツ界を取り巻く環境は、日進月歩で変わってきているということである。

2017年のスポーツ界や角界は、暴力や体罰、パワハラなどの不祥事も相次いだ。特に、ライバル選手の水筒に違法薬物を混入させたという事件は、聞く耳を疑った。そのとき、鈴木大地スポーツ庁長官が述べた、「我々は、何のためにスポーツをやっているのか、もう一度よく考えなければならない」という言葉が印象的だった。おおたスポーツアカデミーの一層の発展を目指していく中において、私はこの言葉を、決して忘れてはならないと思う。それと同時に、アカデミー指導者、受講生と共に、スポーツの素晴らしさを味わっていききたい、そんな所存である。



# 今年度も多くの受講生が大活躍!!

## レスリング全国2冠の石井亜海 レスリング部 初の国際大会 (スウェーデン) で銀メダル!



初めての国際大会で銀メダルを獲得した石井亜海(左)

平成28年度の全国3大会において、すべて銅メダルを獲得した石井亜海(大泉北中3年)は、いよいよ29年度は全国優勝が懸かった勝負の年となった。

まず、全国中学生レスリング選手権大会(6/10～11、水戸市民体育館)では、決勝で、ラスト1秒のところまで逆転負けを喫し、準優勝。全日本女子オープンレスリング選手権大会(9/23～24、三島市民体育館)では、決勝で、6-2で雪辱を果たし、優勝。さらに、全国中学選抜レスリング選手権大会(11/25～26、駒沢オリンピック公園屋内競技場)では、下の階級から上げてきた全中王者を下し、優勝。この「全国2冠」という実績が高く評価され、クリッパン国際大会(2/14～22、スウェーデン王国クリッパン市)カテットの部57kg級の日本代表として出場。スウェーデン、ドイツ、イタリア、ノルウェーの選手を破り、決勝進出。決勝では惜敗したものの、初の国際大会で銀メダルを獲得した。



全日本女子オープンレスリングで優勝を飾った石井



全国中学選抜大会を制し、日本代表に選ばれ国際大会に出場



# 全国大会準優勝!! 城所拓馬 (太田中2年)

レスリング部

# 松井礼士 (強戸小4年)



城所拓馬

平成28年度の全国中学生レスリング選手権大会において、1年生ながら堂々第3位に入賞している城所拓馬は、29年度においても、メダル圏内が確実視され、期待どおり、決勝戦進出。決勝では、一日の長がある3年生に巧みに

さばかれ、優勝は来年に持ち越しとなった。城所拓馬は、2020インターハイ世代で、おおたスポーツアカデミーターゲットエイジ認定選手。日ごろから、市立太田高校の練習に参加している「中高一貫レスラー」であることから、今後の一層の活躍を期待したい。

小学生では、松井礼士が全国少年少女レスリング選手権大会(7/21～23、北九州市立総合体育館)において、準優勝。雪辱を期して臨んだ全国少年少女選抜レスリング選手権大会(3/24

～25、板橋区立東板橋体育館)においても、決勝で惜しくも敗退し、全国2大会とも準優勝となった。しかし、29年度は、県大会、地方大会、計9つの大会で優勝を飾るなど、無類の強さを発揮した。



松井礼士



## 3年ぶり全国大会出場!

### ソフトボール部

8月10日～13日、大阪府大阪市此花区セレッソスポーツパーク舞州において、開催された「第17回全日本中学生男女ソフトボール大会」に出場した。同部は6月18日に開催された群馬県予選会において準決勝を7-0で快勝すると、決勝戦は一昨年、昨年と敗れている群馬女子SCに3-0で勝利し、3年ぶり11回目の全国大会出場を果たした。



本戦では、一回戦阿南中学校（徳島県）戦では、投打がかみ合い9-0でノーヒットノーランリレーと快勝。続く二回戦高砂市立竜山中学校（兵庫県）戦では、チャンス

作るも得点をする事ができず、0-4で敗れた。しかし、全国の舞台で同部の存在をアピールできた大会となった。

## 創部初の全国大会出場!

### バレーボール部

9月22日～24日、大阪府立門真スポーツセンター・大阪府立体育会館において、「第20回ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会」が開催された。予選グループ戦で福井県代表（今大会3位）と福岡県代表にフルセットの末、惜敗した。予選3位通過のトーナメント戦では、山梨県代表に2-1で勝利し、続く奈良県代表には、0-2で敗戦するも、初の全国の舞台で3位グループ準優勝となった。



## 4年ぶりライスカップ®優勝!

### 選抜駅伝部

3月3日(土)、前橋市正田醤油スタジアム群馬において、「ライスカップ第28回クラブ対抗少年少女駅伝競走大会」が開催され、選抜駅伝部が出場し、男子は優勝を果たした。同部男子1区2区でリードを約80mまで広げると、3区4区5区がそのリードを守りきり、4年ぶりに優勝を飾った。同大会では、1区岩下(6年)、2区吉村(6年)の2名が区間賞を獲得した。

【選手】▷1区=岩下楓弥(毛里田小6年)▷2区=吉村虎之輔(宝泉東小6年)▷3区=田島朔(九合小5年)▷4区=岡部雷童(休泊小5年)▷5区=飯田匠哉(駒形小6年)



(左から)吉村、田島、阿部、岩下、飯田

# 着実に力をつけ県制覇!!

## 選抜柔道部

12月3日、「第41回群馬県小学生総合体育大会（ALSOKぐんま武道館大道場）」において、おたスポーツアカデミー選抜柔道部の畑村彪瑠（沢野小6年）、雨笠大和（休泊小5年）、鶴木葵（宝泉東小4年）の3名が出場し優勝を果たした。さらに



(左から)畑村、雨笠、鶴木、横山

3月4日に開催された「第29回群馬県スポーツ少年団小学生柔道交流大会（同会場）」では、横山敬之（沢野小5年）と鶴木葵（宝泉東小4年）が優勝を果たした。

同部は、市内道場から選抜された選手で構成されており、太田市における柔道競技の強化策として活動している。近年では、寝技の強化に重点を置き技術を磨いてきた。公式戦へは、所属道場からの出場になるが、同部に所属している受講生が着実に力をつけ、結果に結びついてきている。

## 神澤杯・中学生男子の表彰台を独占！ 小学生最後の年に県制覇！小野

### 選抜バドミントン部



(左から)小野、小林、石岡、金子

3月11日に開催された「第39回群馬県ジュニア選抜大会（第13回神澤杯）」で、中学男子シングルの部で小林遥輝（太田中2年）が初戦から決勝までの試合、相手に1セットも取らせることもなく、すべて2-0で勝利し、完全優勝を果たした。また同部門に出場した石岡匠（木崎中2年）が準優勝、金子美輝（太田中2年）が第3位となり、表彰台を選抜バドミントン部の受講生が独占をした。

小学6年男子の部では小野隆之介（桐生桜木小6年）が出場し順当に勝ち上がると、決勝戦ではフルセットの激戦を制し優勝した。また、小野は「第10回群馬県スポーツ少年団冬季バドミントン交流会」でも優勝を果たし、小学生最後の1年間を有終の美で飾った。

## 競技者への第一歩！

### 体操部

体操部は、毎年日頃の練習の成果を試す機会として地区大会や県大会に出場している。29年度は5月20日と10月1日の桐生地区大会、7月20日と11月18日の群馬県大会にのべ13名が出場した。

同部は、器械運動の技の習得はもとより、全ての運動に通じる体づくりや考える力、挑戦する心を育成し、これを発表したりするところ楽しさや喜びを見つけ出すことを目的として活動している。現在は大会へ出場する受講生は一部であるが、着実に力をつけ、競技者への道を歩んでいる。







# 〇 おおたスポーツアカデミー T ターゲット A エイジ

## 【2020インターハイ強化育成プロジェクト】

2020年の北関東インターハイで、おおたスポーツアカデミーの卒業生が一人でも多く活躍することを期待し、その世代を長期的に強化育成していくプロジェクト「おおたスポーツアカデミーターゲットエイジ～2020インターハイ強化育成プロジェクト」は2年目を迎え、その内容もより一層充実し、熱が入ってきた。

29年度は、昨年から継続している講義に加え、8月には草津セミナーハウスにおいて2泊3日のサマーキャンプを実施した。このサマーキャンプは、短期集中的に講義を受け、体力の向上を目指すとともに、3日間、寝食を共にすることで、インターハイ世代の連帯感を深めるという趣旨のもと行われた。内容は、コアトレーニングや体力測定、座学など3日間密度の濃いプログラムであった。

※下表は今年度実施したプログラム。



No	期日	講義内容	講師
1	6月24日	高校で活躍するために、今、やっておくコアトレーニング！ーⅣー	宮本 英治
2	7月1日	バランス感覚を身に付ける ーⅣー	中村 太一
3	8月22日	高校で活躍するために、今、やっておくコアトレーニング！ーⅤー	宮本 英治
4		身体は食べたもので作られる！アスリートのベストな食事とは ーⅡー	小倉 亮一
5	8月23日	高校で活躍するために、今、やっておくコアトレーニング！ーⅥー	宮本 英治
6		体力測定 ①	服部 哲也
7		高校の指導者は、どんな選手を望んでいるのか！	金子 博
8	8月24日	体力測定の結果検証【フィードバック】	服部 哲也
9	10月14日	ポジティブシンキング！本番で強い選手になるには！	高橋 進
10	12月16日	高校で活躍するために、今、やっておくフィジカルトレーニング！ーⅠー	里 隆文

# ジュニアスポーツ指導者育成事業

## ■ 普通救命講習会 ■

6月24日・25日の2日間、太田市消防本部東部消防署九合分署において、「普通救命講習会」が実施された。講師は同署職員が務め、人工呼吸や胸骨圧迫、AED処置などの心肺蘇生法についての講習が行われた。緊急時の備えとして、必要な知識、処置法であるため、参加者は真剣な面持ちで講習へ臨んでいた。



## ■ 指導者養成講習会(卓球) ■



指導法を的確に説明する脇ノ谷氏(左)

2月17日(土)、太田市運動公園市民体育館において、卓球部の指導者養成講習会が開催された。参加者は、おたスポーツアカデミー卓球部講師8名と太田市中体連より1名の参加と、少人数での開催であったが、その内容はとても濃い内容となった。脇ノ谷直子氏(Nittaku契約コーチ)は、様々な場所で講習会を行っていることもあり、説明の仕方や参加者が何を求めているのかを読み取る能力が高く、質問をした参加者が求めている内容+αの答えが返ってきているようで、全員が納得し、懸命にメモを取っていた。今回のテーマは、初心者を対象にした指導法であったため、子ども達に対しては長所をグングンと伸ばしてあげ、短所をなだらかに埋めてあげるのが初心者に対しては理想との話をされていたのが印象に残った。

## ■ 指導者養成講習会(バドミントン) ■

3月10日(土)、太田市新田総合体育館において、バドミントン競技で初めての指導者養成講習会が開催された。実業団の1部リーグで10年以上にわたって活躍してきた木下美紀氏(YONEX所属)を講師に招き、おたスポーツアカデミーの普及クラスの体制に合うよう、初心者に対しての指導方法をメインにご指導いただいた。一番大事な事は、普段から身体を動かす機会が極端に少なくなってきた今のジュニア世代には、まず身体はどうやって動かすか、全身を使うことができるのか。そこに尽きるということであった。現在は様々なスポーツで今までと視点の違う技術や理論が溢れているため、指導者が昔ながらの技術・理論にすがり続けるのではなく、最新最先端の技術・理論を常に学び、それを子ども達へフィードバックしていく事が指導者の務めであると参加者へ伝えていた。





# 新設部・新規事業

## ジュニアテニス部B開講 !!

新たにジュニアテニス部Bが開講となった。これまでジュニアテニス部は、申込希望者数が多く毎年抽選になるほどの人気種目であり、テニスを始めたくても始められない環境であったが、同部の開講によりさらに多くの受講生を受け入れることが可能となった。

活動は、土曜日の午後にくんま国際アカデミー（中高等部）テニスコートで月2回行い、講師は太田市テニス協会が指導を行っている。



## 中学バレー体験コースを実施 !!

バレーボール部では、新規事業として「中学バレー体験コース」が実施された。このコースは、スポーツ少年団加盟の6年生を対象に1月～3月までの計10回、ボールの重さやネットの高さなど中学校の規格で練習を行い、新しい環境に対応する準備期間を



設けることで、スムーズに中学バレーへ移行できるようにと始められた。活動は、通年教室の活動時間内に行われ、進学する学校の先輩と入学前にプレーできるなどのメリットもある。



## 高校バレー入門コースも好評 !!

また、部活動を引退した中学3年生が高校の規格に合わせ練習を行う「高校バレー入門コース」も実施している。

## 男子ソフトボール教室を実施 !!

9月より太田市立宝泉中学校において、「男子ソフトボール教室」が実施された。小学生の男子を対象に、男子ソフトボールの競技人口拡大・普及を目的として3月までの7か月間、毎週水曜日に活動が行われた。キャッチボールやバッティングなど参加者は、楽しく活動へと励んでいた。同教室実施により興味を持った男子児童が気軽に参加でき、ソフトボールがより身近に感じられる教室となった。





# ■■■ 合宿・キャンプだより ■■■

## 選抜柔道部



### 強化合宿で体力・技術の向上!

5月5日～7日、国立赤城青少年交流の家において、2泊3日の強化合宿が行われた。昼間はグラウンドや階段などを利用し心肺機能や筋持久力の向上を目的とした走力トレーニングを行い、夜は施設の柔道場で技術向上を図った。また、2日目の夜には、近隣の道場との合同練習も行い参加道場との親睦も深めた。3日間のハードな練習を乗り越え受講生は心身ともに強化できた有意義な合宿となった。

同部は昨年に引き続き、7月31日～8月2日に講道館で開催された夏期講習会にも参加した。

## ソフトボール部



### 熊野ソフトボールキャンプ参加!

1月3日～6日、熊野市陸上競技場及び野球場（三重県）において、「2018熊野ソフトボールキャンプ」に全国各地から700人を超える参加者が集まり、盛大に開催された。ソフトボール部から11名が参加し、ピッチングやバッティング、守備のカテゴリーに分かれ、基本から応用まで実技講習を含めて指導を受けた。指導者に対しても、選手育成についての指導方法などの講習もあり、3日間充実したキャンプとなった。

## 選抜軟式野球部



### 全国を見据えた神奈川遠征!!

2月24日～25日、神奈川県において強化合宿が実施された。長距離の移動を伴った後の試合、宿舎での体調管理など環境が変化しても常にベストなプレーを発揮するため、神奈川県横須賀市近隣のクラブチームとの試合を行った。宿舎はYMCA三浦ふれあいの村に宿泊し、ミーティングや講義などを行い野球に対する知識を深めた。

試合は3勝1分と勝ち越し、パフォーマンスも落とすことなくプレーできた。受講生も宿舎での体調管理の重要性を肌で感じる事ができた。

## 選抜駅伝部



### 開幕へ向けスタートダッシュ!!

3月24日～25日、渋川総合公園クロスカントリーコースにおいて、競技者としての生活習慣の確立と、冬季トレーニングの仕上げ、またトラックシーズン開幕に向けての意識を高めることを目的として、強化合宿が実施された。

両日とも好天に恵まれ、質の高いトレーニングをおこなうことができ、夜のミーティングでは、受講生同士のスピーチや意見交換などがおこなわれた。

●●●●おめでとうございます!●●●●



## 優秀受講生・キッズクラブ皆勤賞・指導者功労賞



3月22日、太田市民会館において、「平成29年度おたスポーツアカデミー優秀受講生表彰」が行われた。これは、大会成績、練習態度、礼儀、出席率等が著しく優秀である受講生を各部指導者から選出してもらい、25部から優秀受講生110名が表彰された。キッズクラブは、全活動に参加した受講生を「皆勤賞」とし、該当者21名が最終活動日に表彰された。

また、平成30年4月6日には、運動公園市民体育館アリーナにおいて、平成30年度総合開講式内で指導実績が10年目を迎えたおたスポーツアカデミー指導者が「指導者功労賞」として表彰された。

【優秀受講生】◇選抜駅伝＝吉村虎乃輔、江原主真、小沼柚巴、清水生成◇レスリング＝加藤遥空◇ソフトボール＝川田和、穴久保杏耶、吉村綾乃、門沢そら、須藤里咲◇選抜ジュニアサッカー＝木村白翔、石井雅人、中野晴風、坂下瑠菜、石田琉南、新井遥斗、餘目拓実、丸山蓮、松原光希、宮崎裕太◇選抜サッカー（中体連）＝稲井翔平、石橋滉太、松本大和、森田遥也、北村翔之介、澁谷蓮、高橋秀斗◇選抜サッカー（FCおた）＝坂本治樹◇選抜テニス＝備前島彪雅、境青葉◇選抜ソフトテニス＝高木駿介、清水遥稀、松本珠実、川久保美紀◇選抜軟式野球＝成塚駿介、永野川夏樹◇選抜柔道＝岡部綾、雨笠一郎◇選抜空手道＝青柳匠海、村

山ほのか、新藤叶人、本島照英◇選抜バドミントン＝金子美輝、小野隆之介◇ゴルフ（選抜）＝上原挑夢◇ゴルフ（普及）＝小此木結衣、小此木舞衣◇陸上＝黒岩篤◇長距離＝北村勇貴、和田沙垂耶、古郡聖蘭◇ジュニア陸上＝関口颯人、関戸美咲、岡田杏虹、植田真結、羽鳥優空、相場歩夢、都丸莉愛、恩田陸、小林春花、木村海翔、瀬古実生、柴崎愛弓◇女子サッカー＝峰岸文香、梅澤美咲◇テニス＝廣瀬拓海、齊藤沙彩◇ジュニアテニスA＝小林愛望、伊藤快、青木堇、甘利拓巳◇ジュニアテニスB＝大林勇仁、坪井祐弥、長谷川結衣◇バレーボール＝須藤優太、石井夢愛、小泉優奈、今井紗加、高倉梨々夏、荒川芽衣、鶴谷純華◇体操＝山村優弥、高橋里江、黒澤琉空、白石真鈴、大谷莉穂、小川陽、井上彩花、大澤叶愛◇ソフトテニス＝原悠人、高柳翼、諏訪心美、高橋みのり◇卓球＝橋本智、磯辺莉帆、田中館翼、細谷涼凜、石井佳衣、江原純汰◇フェンシング＝木村珊瑚、松本絆来◇バドミントン＝高野僚、石原倫、神村陽向、小原莉奈、水脇湧哉、岡部結女、小澤実咲樹、中村宗誠、吉田瑛

【キッズクラブ皆勤賞】藤井淳人、浦野陸玖、真野維香、長島充優、安岡息吹、深澤彩愛、砂永颯空、波多野竜悟、田口慎之助、高橋心美、松澤怜央、高田陽真、平林優和、北島礼道、山田悠英、山田悠希、巽梨紗、阿久津こはる、野尻珀杜、内山空、吉井遼

【指導者功労賞】◇選抜ソフトテニス＝稲村秀治、天笠宏二、石井国彦、鈴木徹哉、小林恭◇長距離＝金子裕光◇テニス＝茂木弘◇バレーボール＝小島裕太◇体操＝小田木祐子、羽鳥公香





## 読売ジャイアンツ育成ドラフト2位指名!! 山上信吾 (選抜軟式野球部OB)

選抜軟式野球部OBの山上信吾(綿打中一常磐高)が、「2017プロ野球ドラフト会議」において、読売ジャイアンツから育成選手2位で指名を受けた。山上は、選抜軟式野球部では投手兼外野手として活躍し、全日本少年軟式野球大会に出場。群馬県初となる全国3位入賞を果たした。高校進学後には、強肩を活かし本格的に投手として始動し、2年生秋にはエースナンバーを背負いチームをシード校へと導いた。球速は140キロ後半を記録するまで成長し、「太田の剛腕」として県内にその名を轟かせた。

©プレーボールぐんま

## アジア大会・世界大会へ出場!! フェンシング部OG・OB 小林亜美・木村友哉



アジア大会団体銀メダルを  
獲得した小林(写真右)

フェンシング部の卒業生である小林亜美(朝日大4年)、木村友哉(日大豊山高1年)が日本代表としてアジア大会・世界大会に出場を果たした。

小林は、「2017アジアU23フェンシング選手権大会(ベトナム)」女子フルーレの団体戦メンバーとして大会へ出場した。1回戦でタイに45-10で勝利し、準決勝では香港に41-38で競り勝った。決勝の韓国戦では、30-45で惜敗したものの、堂々の銀メダルを獲得した。



日本代表メンバーとして  
世界ジュニアに出場した木村(写真後方右)

木村は、文部科学省2020ターゲットエイジ認定選手として中学1年(西中)から国立スポーツ科学センター(以下JISS)にて強化練習や合宿に参加してきた。中学卒業後もJISSが活動の拠点となることを考慮し、日本大学豊山高等学校へ進学を決めた。進学後は、全日本選手権や欧州カデサーキットなどで活躍し、29年度、日本カデランキング2位になった。その活躍が認められ、2018世界ジュニア・カデフェンシング選手権大会へ日本代表として出場を決めた。

## 小野3姉弟JOCで顔合わせ!! 選抜バドミントン部



全国大会に出場した小野3姉弟(左から)梨花・涼奈・隆之介

9月15日~18日に前橋市にて開催された「JOCジュニアオリンピックカップ第36回全日本ジュニアバドミントン選手権大会」において、選抜バドミントン部の小野隆之介、OG小野涼奈(猪苗代中)、OG小野梨花(桐生商業高)の3姉弟が出場した。出場部門は隆之介がジュニア新人の部男子シングル、涼奈がジュニア新人の部女子シングル、梨花がジュニアの部女子シングルと違うものの、それぞれ出場権を獲得し、全国大会でうれしい顔合わせとなった。結果は隆之介と梨花が2回戦敗退となったが、涼奈が第3位となった。



# 本校の活動状況！

## 選抜駅伝

- 代表者 金子 典夫
- 開講日 月・水・金曜日
- 時間 17:30～19:00
- 場所 運動公園陸上競技場、トリムコース他
- 対象者 小学4～6年生選抜



今年度は新たな試みとして、4年生をセレクトで選抜し、受講生が36名の大所帯となった。基礎体力づくりや体幹トレーニングを取り入れ、怪我をしない身体づくりをしていきたい。春から夏にかけての個人レースで力をつけ、秋から冬にかけての駅伝で好成績を残せるよう指導して行く。白馬スノーハーブクロスカントリー、県小学生駅伝、関東キッズクロスカントリー、ライスカップ駅伝の4大会で優勝を目指したい。

## レスリング

- 代表者 茂木 房士
- 開講日 毎週火・木・土曜日
- 時間 (火・木曜日) 18:00～20:00 (土曜日) 17:00～19:00
- 場所 市立太田高校レスリング場
- 対象者 小・中学生



29年度は、キャプテンの石井亜海が全日本女子オープンと全国中学選抜の2冠を達成、この実績が高く評価され、クリッパン国際大会(スウェーデン)の日本代表として選出され、出場した。男子では、城所拓馬が全中第2位、松井礼士が全少第2位と、全国優勝まであと一歩だったので、30年度は男子のチャンピオンを輩出したい。部員も29年度は過去最多の30人に達したので、今後もこの人数を目安とし、OSAレスラーを安定・確保していきたい。新規入部の動機も、「体験教室」の影響が大きいので、この体験教室の開催を重視しながら、様々なPR活動を駆使して、一層の底辺の拡大を図っていきたい。

## ソフトボール

- 代表者 阿部 正
- 開講日 毎週月曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 市立太田高校グラウンド、宝泉中学校グラウンド
- 対象者 小・中学生



太田市立太田高等学校のグラウンドを拠点に、市内の小・中・高の児童生徒が同じ時間・空間でソフトボールに取り組み、選手一人ひとりの競技力の向上や指導者間の連携を図った。

その成果は、今年度の全国中学生ソフトボール大会出場やChampionship大会結果からも検証できた。

小・中学生が全国レベルを体感できる機会も多く、意欲高揚が図られ、競技力の向上や大会での活躍も期待できる。

## 選抜ジュニアサッカー

- 代表者 鈴木 学
- 開講日 火曜日 (各学年 2回/月)
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場、常磐高校グラウンド
- 対象者 小学生選抜 (小学5・6年生)



選抜ジュニアサッカー部は、U12とU11の2学年に分かれ隔週で練習会を行った。さらに6年生は競技色の強い「カストル」と普及目的の「ボルクス」の2チームにクラス分けし、Championshipを始め各種大会にエントリーしている。特に6年生は群馬県内の地区毎に競い合う「ベイシアCUP」において、毎年決勝ヘコマを進めておりその技術力の高さは県内でも好評である。来るべき東京オリンピックで本校卒業生の活躍することが大きく望まれる。

## 選抜サッカー(中体連)

- 代表者 池谷 靖
- 開講日 水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 中学2・3年生選抜 (5月～9月)  
中学1・2年生選抜 (10月～2月)



本年度は、良い話題を2つ得ることができた。卒業生がU-16群馬選抜に選ばれ、関東ブロックで大活躍し、国体出場を決めた事と県新人で太田東中(アカデミー所属6名)が悲願であった優勝を飾ることができた事である。ここで学んだ受講生が高校でさらに高みを目指し頑張る姿や市内中学生が県で活躍する事は、選手を始めスタッフにとっても大きな喜びと自信を得ることができた。今後も将来に渡り活躍できる選手の育成に尽力したい。

## 選抜サッカー(FC おおた)

- 代表者 竹内 敏幸
- 開講日 毎週木曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 常磐高校グラウンド
- 対象者 中学生選抜



指導方針は、高校以降で活躍できる選手育成や、人として当たり前のできる大人になる為に必要な人間教育を目的に活動してきた。今年度はウルトラリーグで優勝を果たし、クラブユース選手権群馬県予選ではベスト16、高円宮杯全日本ユース選手権群馬県ではベスト4の大会成績を残した。来年度はウルトラリーグ、クラブ選手権、高円宮杯の3大会優勝、関東大会出場を目標に練習に励みたい。

## 選抜テニス

- 代表者 茂木 弘
- 開講日 毎週月・金曜日
- 時間 18:30～21:00
- 場所 太田市サン・スポーツランド
- 対象者 小学生～中学2年生選抜



選抜テニスは市内各中学、ジュニアクラブで活躍しているメンバーから、セレクションで受講生を選出し、太田ジュニアテニスのレベルアップを目指し練習を行った。今年度の成果としては、県中学テニス選手権でシングルス・ダブルス共に男女優勝を果たした。他にも準優勝、3位入賞を果たすなどの成績を残したメンバーもあり、小学生など年下のメンバーにとっては良い手本となることができた。

## 選抜ソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 毎週火・木曜日  
土曜日(11月～の一部)
- 時間 (火・木) 19:00～21:00  
(土曜日) 15:30～18:00
- 場所 太田市サン・スポーツランド(4月～11月)  
新田総合体育館(11月～3月)
- 対象者 中学2・3年生選抜(4月～7月)  
中学1・2年生選抜(9月～3月)



市内の中学校から選抜された男女40名で、選手としての成長を目指して技術力の向上や精神面の強化を図るため練習に励んでいる。練習は週2～3回であるが、練習試合や大会参加でゲーム力の向上を図ってきた。その結果、11月のChampionship準優勝(男子)に繋がった。また、高校へ進学した卒業生の活躍も多くみられるようになってきた。ソフトテニスは男女とも西毛のレベルが高いが、質の高い練習で強化し関東大会や全国大会で活躍できる選手の育成に努めたい。

## 選抜軟式野球

- 代表者 今泉 敦(4月～8月)  
永原和明(10月～3月)
- 開講日 毎週木曜日(4月～11月)  
毎週土曜日(12月～3月)  
1月～3月は週2回活動
- 時間 (木曜日) 19:00～21:00  
(土曜日) 9:00～12:00
- 場所 運動公園他、サブグラウンド
- 対象者 中学3年生選抜(4月～10月)  
中学2年生選抜(10月～3月)



例年、8月に行われる全日本少年軟式野球大会において、優勝つまり日本一になることを目標に活動している。しかし、今年度は県予選で初戦敗退、11月のChampionshipでも初戦敗退と結果が残せていない。これまでの反省を活かし、基本的技術の習得と、基礎的体力の向上を目指し練習に励んでいるところである。4年ぶりの横浜スタジアムを目指し、選手・スタッフ・保護者が一丸になって勝ち抜いていきたい。

## 選抜柔道

- 代表者 木戸 弘志
- 開講日 毎週木・金曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学2年生～中学3年生選抜



指導方針は、「人間力の向上なくして競技力の向上なし」を合言葉に、皆から応援してもらえようという集団及び個人になれるよう日々稽古に励んでいる。練習内容は主体性を持ち、選手本人が目標設定を行い練習に取り組み、その中でも特に寝技に力を入れており、徐々に大会などでも成果が表れるようになった。来年度の目標は、Championship柔道選抜大会において優勝し、太田市に優勝杯を奪還することである。



# 本校の活動状況!

## 選抜空手道

- 代表者 石坂 哲昭
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学4年生  
～中学3年生選抜



毎週土曜日、武道館二階において活動を行った。市大会ではもちろん、県大会でも上位を目指し、基本から応用まで優秀な指導者のもと練習に励んでいる。本年度は小学生と中学生の10数名が全国大会に出場し、小学生女子が全国5位入賞を果たした。来年度は本年を上回る成果を出せるよう指導していきたい。

## 選抜バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 市立太田高校第一体育館
- 対象者 小・中学生選抜



毎週水曜日に市立太田高において活動してきた。OB、OGの高校生も積極的にスパarringしてくれるため、小中高の良い流れが出来つつある。その成果としては、9月に群馬県にて開催された「第36回全日本ジュニアバドミントン選手権大会」において、小林遥輝（市立太田中2年）がベスト8に進出した。自身初の全国大会入賞であったが、来年度に向けての手応えをつかんだに違いない。

## ゴルフ(選抜クラス)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 10:00～12:00
- 場所 渡良瀬スポーツ広場  
ゴルフ練習場、ウインザーゴルフ太田
- 対象者 小学3年生  
～中学3年生選抜



将来の夢に向かって今年も練習に励んだ。仲間同士で切磋琢磨できる環境の中で精神的にも強くなり、より良い成果を得ることができた。その中でも中学3年生の上原君は国民体育大会の群馬県代表の座を手にし、体の大きな高校生を相手に素晴らしい活躍を見せてくれた。一人ひとりが掲げる目標を達成できるよう来年も継続して基本の習得に力を入れ、技術力向上を目指していきたい。

## ゴルフ(普及クラス)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 10:00～12:00
- 場所 ウインザーゴルフ太田、渡良瀬スポーツ広場ゴルフ練習場
- 対象者 小学3年生  
～中学3年生



教室では、ショット練習、パター練習、マナー・ルール講習を行った。また、3カ月に一度テストを行い、目標をもって練習に励ませることができた。今年初めて試みた普及受講生チームでのChampionship出場は、彼らの気持ちを高め新たな目標を持たせることが出来たようだ。来年度も太田市の子供も達がより良い経験と技術の習得ができるよう教室を行っていきたい。

## 陸上

- 代表者 諸田 剛
- 開講日 水・土曜日
- 時間 (水曜日)  
17:30～19:00  
(土曜日)  
9:00～12:00
- 場所 運動公園陸上競技場、サブグラウンド
- 対象者 中学生



ジュニア期の発育発達の三原則に従い、個に応じた取り組みを行った。運動の基礎基本となる正しい姿勢や、それを維持する体幹のトレーニングを重視して行った。

今後も、地域に根ざしたジュニアの育成に取り組んでいきたい。

◇主な大会結果報告

黒岩 篤 県春季記録会100m第4位



## 長距離

- 代表者 金子 典夫
- 開講日 毎週月・水・金・土曜日
- 時間 17:30～19:00 (平日)  
9:00～11:30 (土曜日)
- 場所 運動公園陸上競技場、トリムコース他
- 対象者 中学生



今年度は受講生が35名となり、全国で活躍する選手も数多く出てきた。関東中学陸上大会6名、全日本中学陸上選手権4名、ジュニアオリンピック3名の選手を送り出すことが出来た。来年度はさらに多くの県代表選手を育てたい。個人個人に目標を持たせ、達成する為に何が必要か、何をすべきかを考えさせ目標達成できるように指導して行きたい。支えてくれる家族や走れる環境に感謝の気持ちを忘れずに練習に励んでほしい。

## ジュニア陸上

- 代表者 田部井 行雄
- 開講日 土曜日 (2回/月)
- 時間 9:00～11:00
- 場所 運動公園陸上競技場、サブグラウンド
- 対象者 小学3年生～6年生



小学3年生～6年生を対象に、151名の受講生が受講し、年間24回実施した。「陸上競技全般の基礎を中心として取り組むとともに、子ども達の個々の身体能力に応じた総合的な活動」を基本方針とし、年間を通して合同での活動を実施した。活動の前半は準備運動や体力づくり・基礎的な動きづくりを中心とした練習、後半は短・中距離走、リレー、ボール投げなどの練習を行った。多くの受講生は技能や受講態度に成長の跡が見られた。

## 女子サッカー

- 代表者 鹿山 真雄
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 小学6年生～中学3年生女子



今年度は、受講生全体の出席率が高く、充実した練習を行う事が出来た。また、小学生の受講生も多く、出席率も高かったので、他のクラブチームとの試合を、多く組む事が出来た。練習だけではなく、練習の成果を確認する意味で、今年度は、他チームとの試合数を多く実施した。個々の技術や戦術眼が高まっており、特に中学3年生は、サッカーに対する理解度が高かった。来年度も試合回数を増やし、楽しく学んで貰えるよう努力する。

## テニス

- 代表者 嶋田 博
- 開講日 土曜日 (3回/月)
- 時間 ①7:00～9:00  
②9:00～11:00
- 場所 ①太田市サン・スポーツランド  
②八幡テニスコート
- 対象者 小学5年生～中学3年生



自ら学んで自らテニスをする事を方針として活動を行った。練習内容は、プレイアンドステイを中心にサーブ、ストロークの練習を行い、練習時間の4分の1はフィジカルトレーニングで基礎体力の向上を図った。成果としては、各コートで試合ができるようになり、体幹を意識したスムーズな動きができるようになった。来年度も今年同様、受講生の育成に努めていきたい。

## ジュニアテニスA

- 代表者 渡部 透
- 開講日 金曜日 (2回/月)
- 時間 18:00～20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生～5年生



テニスというスポーツを通して体力の強化や向上と、ゲームをすることにより、マナーの勉強、習得をしてこれからの生き方にプラスになるよう活動を行った。初心者レベルの技術なので次のテニス部でステップアップを目指した。練習はいろいろなスポーツの基礎となるボール投げとキャッチに多くの時間を使い、その応用としてサーブとボレーの強化に力を入れてきた。

# 本校の活動状況！

## ジュニアテニスB

- 代表者 山田 満之
- 開講日 土曜日 (2回/月)
- 時間 13:00~15:00
- 場所 ぐんま国際アカデミー 中高等部テニスコート
- 対象者 小学3年生~5年生



今年度より新設となり1年間活動してきた。当初の目標は、あいさつや相手への思いやり、明るく人と関わることを、このテニスというスポーツを通じて養ってもらえればと思い活動してきた。活動は競技普及とテニスをするための体作りを主に行った。子ども達は当初に比べ挨拶も大きい声で出来るようになり、人との関わり方も出来るようになってきた。来年度もこれを継続し、さらにレベルアップしたい。

## バレーボール

- 代表者 橋本 晃彦
- 開講日 毎週木曜日
- 時間 19:00~21:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 中学生



今年度は、9月に大阪府で開催された「全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会」への出場を果たした。また、11月に開催された「Championshipバレーボール選抜大会」では、強豪校を招待し、指導者・受講生ともに競技レベルの高さを肌で感じることができた。これらの経験を来年度の活動に活かし、大会での上位進出と人間力・技術力の向上を図っていきたい。

## 体操

- 代表者 吉ノ蘭 年勝
- 開講日 土曜日 (2回/月)
- 時間 9:00~11:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生~6年生



今年度も、小学3年生~6年生のおよそ100人の受講生と年間20回の体操教室を実施した。練習は、授業で行う内容を基本とし、受講生の年齢、体力、能力に応じた班分けを行い、全ての基本となるカラダ作り、体を操るための練習を行った。

また、県大会へ出場する受講生も増えてきたため、高度な技を教えたりもしている。

## ソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 水・土曜日
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 太田市サン・スポーツランド (4月~11月) 新田総合体育館 (12月~3月)
- 対象者 小学5年生~中学1年生



小学5、6年生と中学1年生を対象に週1~2回練習をしてきた。初めてラケットを握った受講生が7割くらいいるので、基本技術の習得が練習のメインとなる。経験や体力差などを考慮し、いくつかのグループに分けて練習してきた。回数が少ないためなかなか思う様に上達しないが、自主的に練習する受講生も見られるようになった。11月3日に行われた大会には男子3名が出場し、1勝する事ができた。さらに技術力を向上させ、ソフトテニスの楽しさを伝えたい。

## 卓球

- 代表者 飯田 智代美
- 開講日 火曜日 (3回/月)
- 時間 19:00~21:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生~中学3年生



中学生はフットワークを中心に試合で活かせる課題練習等の指導を行った。小学生はレベル毎に班分けして、打ち方からラリーに至るまでの基本的な部分を中心に指導。全体的に運動能力の低下を感じる。熱意を持って指導に当たっているが子ども達にも上手になりたいと意欲を持って参加して欲しい。Championshipは中学生があと少しのところまでメダルを逃し残念な結果となったが、来年度は是非ベスト4入りを目標としたい。



## フェンシング

- 代表者 川田 敬一
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学2年生  
～中学3年生



新入生を3名迎え、毎週水曜日19時から2時間程度の練習時間で1年間活動をした。練習内容は、前半に体操とフットワーク、後半にフルール種目の基礎練習を行った。今年度の成績については、大きい大会での結果は残せなかったものの、県大会では優勝者を輩出することができた。来年度については一人ひとりの課題を明確にして練習に取り組むことで、少しでも子ども達の成長を図りたい。

## バドミントン

- 代表者 高野 貞男
- 開講日 水・土曜日(4回/月)
- 時間 (水曜日)  
19:00～21:00  
(土曜日)  
18:00～20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学4年生  
～中学3年生



小学4年生～中学3年生を対象にあいさつ、思いやり、チームワーク等、人間力の指導を目的に活動した。指導方針は、自主性と協調性を持ち楽しく知識と技術を学ぶこと。練習内容は、ラケットを初めて握る初心者から、大会で上位入賞を目指す上級者までのグループ編成を行いそれぞれのレベルに合った教習をした。来年度はチームとして「おおたスポーツアカデミー-Championship」で優勝することを目標に活動する。

## キッズクラブ

- 代表者 高瀬 博
- 開講日 木曜日(2回/月)
- 時間 16:00～17:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学1・2年生



7月から3月までの9カ月間、毎月2回の活動を実施した。毎回約80名程度出席した。主な内容は体ほぐし運動、スポーツ遊び、ドッジボールなどの球技である。活動目標は、「遊びからスポーツへのスムーズな移行」で、楽しく汗を流しながら、「ルールを守る」「誰とでも仲良くできる」「スポーツが好きになる」という事を重視している。最後まで参加してくれたキッズの全員が目標を達成できたと思う。

## 特別教室 硬式野球

- 代表者 竹内 久生
- 開講日 土曜日  
(11月～12月)
- 時間 9:00～12:00
- 場所 東山球場
- 対象者 中学3年生



今年度は、参加者が少ない中で逆に密度の濃い指導が可能となった。

初日は一人ひとりの大声での自己紹介から始まり大きなグラウンドで好きな野球ができる喜びを感じてもらった。また、今回から取り入れた練習後、本日の練習で学んだこと、疑問に思った事などを個々に書いてもらい、教室での目的意識をはっきりさせた。

基本は忠実に、回数は少ないが新たな取り組みを今後も考え、子ども達に伝えていきたい。

## 特別教室 スキー

- 代表者 小林 正樹
- 開講日 1月20日～21日  
2月3日～4日  
(1泊2日)
- 場所 苗場スキー場
- 対象者 小学4年生  
～中学3年生



冬季スポーツの一環として、ジュニアスキーの普及振興、並びに雪上という非日常の体験学習を2回に渡って苗場スキー場において、1泊2日の日程で行った。クラスを初級から上級までの4班に分け各班毎に目標設定をして上達を図った。昨年同様講師を増員し特に女性講師が毎回複数入って女子生徒のメンタルケアを考慮しつつ安全性の確認と初心者、初級者に対する指導を強化して雪に触れ合う楽しさと雪上のスピードを体験してもらった。

# 支部の活動状況!

## 九合支部 バドミントン

- 代表者 井上 英夫
- 開講日 中学生=毎週月・木・日曜日  
小学生=毎週土・日曜日
- 時 間 中学=19:00~21:00 小学=8:30~10:30
- 場 所 中学生=中央小体育館  
小学生=九合小体育館
- 対象者 小・中学生

小学生は、身体の発育に沿った動きづくりとバドミントンの基本的な内容の練習をしている。中学生は競技としてのバドミントンの習得を目的に練習していて、中体連の大会で活躍している。



## 沢野支部 バドミントン

- 代表者 中里 良昭
- 開講日 毎週火・木・土曜日
- 時 間 19:00~21:00
- 場 所 南中体育館
- 対象者 小・中学生

中学生大会においては石岡匠君が3位、市ジュニアカップでは、石岡晶さんが6年生女子で優勝した。日常の練習は前半をトレーニング、フットワーク。後半はシャトルを使ったノックや試合形式で行った。また挨拶面でも気持ちを込めてできるように指導していきたい。



## 強戸支部 バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週月・火・金曜日
- 時 間 19:00~21:00
- 場 所 強戸中体育館
- 対象者 小学2年生~中学3年生

OGである由良なぎさ(福島県・ふたば未来学園高3年)がインターハイにて2冠、小野涼奈(福島県・富岡第一中2年)が全中団体優勝という活躍をみせた。同じくOGの篠田未来(日立化成)が日本リーグで殊勲選手賞を受賞し、来季からの国内トップリーグである「SJリーグ」昇格を決めた。強戸から巣立った選手達がこのような活躍をできていることは、その発育時にあったスキル習得や身体作りが実を結んだのだと感慨深い。



## 藪塚支部 バドミントン

- 代表者 慶野 仁一
- 開講日 毎週土曜日
- 時 間 19:00~21:30
- 場 所 藪塚本町中体育館
- 対象者 小・中学生

毎週土曜日の夜、藪塚本町中学校体育館にて約20人の部員が「明るく、楽しく、元気に」をモットーに練習に励み、バドミントンの技術だけでなく、スポーツマンとしての礼儀やチームとしての団結力を身につけている。その成果で、関東小学生バドミントン選手権大会に出場することができた。来年度は、一人でも多くの選手が関東大会、更には全国大会に出場できるように、チーム一丸となって練習に励み、技術の向上を図っていききたい。



## 太田支部 バレーボール

- 代表者 野口 公雅
- 開講日 毎週水・金・土・日曜日
- 時 間 実施日ごとに設定
- 場 所 太田小体育館
- 対象者 小学生

活動は、遠征に多く参加し力をつけてきた。8月には、1泊2日の利根合宿に参加した。宿泊ということでチーム内の仲を深め、他のチームとの交流も深めた。支部大会では、1位2位という成績を収め県大会に出場した。しかし、県大会の壁は厚く1回戦、2回戦で敗れてしまった。来年度の目標は、1つでも多くの試合を勝ち進んでいきたい。



## 沢野支部 バレーボール

- 代表者 小嶋 孝夫
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 時 間 実施日ごとに設定
- 場 所 沢野中央小体育館ほか
- 対象者 小学生

平日は参加人数が少ない為、基礎練習を行う。週末は全体練習を行い、練習試合や大会に参加している。別々の学校・学年だが、バレーを通して上級生が手本となり、練習中のアドバイス・声出し、始める前の準備・練習後の片付けや掃除、挨拶の仕方なども学んでいる。来年度は6年生3名・4年生6名でスタートする。

明るく☆楽しく☆元気をよくをモットーに日々練習に励んでいる。確実に実力をつけ、今後更なる活躍に期待。





## 鳥之郷支部 バレーボール

- 代表者 阿部 明子
- 場 所 鳥之郷小・城西小・宝泉東小体育館
- 開講日 毎週金・土・日曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

今年度は、2年生から6年生までの女子19名で活動を行った。平日は放課後の2時間程度、土日祝日は半日。高学年と低学年に分かれ学年に応じた基本練習を元気に楽しく行っている。練習試合や大会、合宿に参加する事で、レベルアップを図り、バレーボール以外のイベントを楽しみながらチームの団結を強める事ができた。子供達はバレーボールを通し、心身を鍛え、仲間と助け合い、最後まで諦めずにやり抜く事の大切さを学んでいる。



## 九合支部 バレーボール

- 代表者 斉藤 雅彦
- 場 所 旭小・東小体育館
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

バレーボール九合支部では、市内外の様々な小学校の子どもたちが参加し、元気いっぱい活動している。平日は、基礎練習を中心に、土曜・日曜は、練習試合や実践に向けた練習をしている。夏休みには、宿泊合宿でチームの団結と他チームとの交流を図った。指導者・部員・保護者一丸となって活動に取り組んでいる。



## 宝泉支部 ジュニア陸上

- 代表者 金子 陽司
- 場 所 宝泉東小グラウンド
- 開講日 毎週月・水・金曜日
- 対象者 小学2年生～6年生
- 時 間 20:00～21:00

11月に開催された「群馬県総合体育大会陸上競技大会」において、宝泉支部の受講生が小学生男子400mリレーに出場し、2位入賞を果たした。受講生数も秋から入部者が増加し130名を超え、週3回の練習にも活気が出てきた。寒い夜のこの時期を乗り越え来春の記録会が今から楽しみである。



## 新田支部 ジュニア陸上

- 代表者 櫻井 勉
- 場 所 新田陸上競技場
- 開講日 毎週土曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

本年は191名が受講し、走る楽しさをモットーに、陸上競技の基礎的な練習を主体にして瞬発力・持久力等の強化をしてきた。また、レクリエーション的なメニューや多様なサーキットトレーニング・長距離走も取り入れた。市内で開催される記録会には積極的に参加し、実践に向けた練習も行った。卒業生の中には群馬県の強化選手として活躍している者もいる。B B Q大会や餅つき大会、6年生を激励し送る会を催し、子供や保護者との親睦を深めた。



## 太田支部 キッズテニス

- 代表者 小野 正江
- 場 所 勤労青少年ホーム体育館
- 開講日 第2・4土曜日
- 対象者 小学1・2年生
- 時 間 9:00～10:00

キッズ用のテニスラケットとゴムボールを使用し、テニスの基本的な動作を指導した。サーブやストローク、ボレーと楽しみながら打てるよう、次にジュニアテニスへと続けていけるよう頑張っている。



## 尾島支部 ジュニアテニス

- 代表者 茂木 弘
- 場 所 尾島公園テニスコート、世良田テニスコート
- 開講日 毎週土・日曜日
- 対象者 小・中学生
- 時 間 (土曜日) 18:30～21:00 (日曜日) 9:00～11:00

尾島ジュニアテニスでは「楽しい」「もっとやりたい」という気持ちを大切にまずは身体を動かす楽しさ、ボールを追いつつ楽しさを学びながら、初級・上級でレベルに合わせ練習を行いました。上級については強化練習会・近隣クラブとの練習試合を重ねレベルアップを目指してきましたが、県ジュニアクラブ対抗で男女準優勝の結果となりました。来年度については県クラブ対抗優勝を目指し新たなメンバーで活動を開始しました。



# 支 部 の 活 動 状 況 !

## 新田支部 ジュニアテニス

- 代表者 大谷 幸寿
- 開講日 毎週日曜日
- 時 間 7:30~9:00
- 場 所 新田テニスコート
- 対象者 小学2年生~6年生

学年や技能のレベルによって4つのグループに分かれ、各グループにコーチがつきレベルに合わせた練習を行った。練習の内容は、準備運動から始まりストローク、ボレーやサーブの基礎練習を中心に行ってきた。テニスの経験がなく初めはできることが少なかったが、次第にできるようになりテニスの上達が見て感じられるようになった。

ルールを覚えることを目的とした大会を開催している。



## 太田支部 ジュニアソフトテニス

- 代表者 佐野間 好野
- 開講日 毎週月・水・土曜日
- 時 間 18:30~21:00
- 場 所 太田市サン・スポーツランド、運動公園市民体育館
- 対象者 小学生

今年度の大きな活躍は、小学4、5年ペアで全国大会出場を決めた。また、この3月に行われる春の全国大会には、3ペア出場を決め強化練習が続いている。週3回の短い練習時間の中で厳しい練習に耐え一人ひとりが高い目標を持ち日々努力している。年に1度はチーム全員でお楽しみ会を催しチーム力も深めている。来年度は、SAJが発足して1番力が発揮できる年だと期待している。



## 休泊支部 ラグビー

- 代表者 大平 功
- 開講日 毎週日曜日
- 時 間 9:00~12:00
- 場 所 パナソニックワイルドナイツラグビー場
- 対象者 幼児(4歳以上)~中学生

今年度は140人の受講生で活動を行った。そのうち幼児~小学2年生が52人と少子化背景に評価すると嬉しい状況である。強化面としては群馬県スクール代表に2名の推薦をしたが、残念ながら選ばれなかった。層の厚い来年に期待したい。普及面では、小学校低学年までの運動をする環境づくりとして、運動種目を多く取り入れ遊びから競技入門まで幅広く活動を行った。



## 太田支部 キッズサッカー

- 代表者 鹿山 真雄
- 開講日 月・土曜日
- 時 間 17:15~18:30
- 場 所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 小学生

毎年、楽しくサッカーを学んで貰えるよう、課外受講も多く実施している。本年度は、サマーキャンプ、沖縄県の小学生達との交流合宿、対外試合、年末餅つき大会等を実施して来た。サッカーを通しての仲間づくり。仲間達との中での自分の立ち位置、役割、沢山の事を学んで貰えた一年だったのでないかと思う。技術・体力・精神。受講生達の成長を願う一方、来年度はもっと充実した年度にする為、努力をする。



## 関東学園支部 柔道

- 代表者 天崎 亮太
- 開講日 毎週水曜日
- 時 間 19:00~20:30
- 場 所 関東学園大柔道場
- 対象者 幼児(5歳以上)~中学3年生

本支部は関東学園大学柔道部や同大O Bの協力のもと、幼児から中学生までの幅広い年代が参加し活動している。

柔道の基本動作や礼儀作法を通して、相手を敬うことや挨拶の大切さを学び、普段の生活で行えるよう心掛けた。練習には鬼ごっこやドッジボールを取り入れ、明るく楽しく仲間と協力することができた。

今後も、スポーツを通して身体を動かすことの楽しさを伝えていきたい。



## 宝泉支部 フェンシング

- 代表者 浅井 哲男
- 開講日 毎週土曜日
- 時 間 19:00~21:00
- 場 所 宝泉中武道館
- 対象者 小学3年生~中学3年生

本校を1年以上経験した16人の部員を擁し、毎週土曜日に2時間の練習をしている。内容は、個人レッスンと試合練習を主とした実践的な練習と本校で実施していないエペ種目とサーブル種目の指導もしている。成績は、今年度県大会優勝者が3人、全国的には特にエペ、サーブル両種目で好成績を上げており、2020ターゲットエイジ認定選手の木村友哉をはじめとする優秀選手を数多く輩出しており、夢多い教室となっている。







ジュニアスポーツの普及と技術向上を目的に、パナホーム様より特別協賛をいただき、チャンピオンシップを開催しました。

# 第7回おおたスポーツアカデミー Championship

特別協賛/PanaHome 共催/上毛新聞社





**柔道**(9月10日、太田市武道館)



※先鋒(小学女子3年以上)・次鋒(小3)・五将(小4)・中堅(小5)・三将(小6)・副将(中学女子)・大将(同男子)の団体戦で行った。



優勝	佐藤道場
準優勝	本庄市少年柔道クラブ養心館(埼玉)
第3位	深谷柔道SEIWA会(埼玉)



**ソフトボール**(11月18日、藪塚本町中央運動公園グラウンド)



優勝	岐阜NEXUS(岐阜)
準優勝	おおたスポーツアカデミー
第3位	埼玉レッドステイード(埼玉)



**Jソフトボール**(11月18日、藪塚本町南小グラウンド)



優勝	強戸キャッツ
準優勝	おおたスポーツアカデミー
第3位	藪塚チェリーズ





**バレーボール**(11月18日、運動公園市民体育館)



優勝	越谷市立栄進中(埼玉)
準優勝	蓮田市立蓮田中(埼玉)
第3位	筑西市立下館西中(茨城)



**バドミントン**(11月18・19日、新田総合体育館)



優勝	茨城A(茨城)
準優勝	福島県選抜(福島)
第3位	新潟県A(新潟)



**軟式野球**(11月18・19日、新田野球場)



優勝	茨城中央選抜(茨城)
準優勝	八王子市立みなみ野中(東京)
第3位	越谷市立西中(埼玉)





**サッカー**(11月18・19日、運動公園陸上競技場・サッカー場)



- |     |                      |
|-----|----------------------|
| 優勝  | FC古河(茨城)             |
| 準優勝 | ベガルタ仙台ジュニアユース(宮城)    |
| 第3位 | 大宮アルディージャジュニアユース(埼玉) |



**ソフトテニス**(11月18・19日、太田市サン・スポーツランド)



- |     |              |
|-----|--------------|
| 優勝  | 川口市立芝東中(埼玉)  |
| 準優勝 | おおたスポーツアカデミー |
| 第3位 | 小川町立東中(埼玉)   |



- |     |             |
|-----|-------------|
| 優勝  | 川口市立芝東中(埼玉) |
| 準優勝 | 館林市立第二中     |
| 第3位 | 高崎市立群馬中央中   |



第7回おおたスポーツアカデミー Championship 特別協賛/PanaHome 共催/上毛新聞社



**卓球**(11月19日、運動公園市民体育館)



中学生男子優勝 さいたま市立日進中

<b>中学生男子</b>
優勝 さいたま市立日進中(埼玉)
準優勝 中野クラブ
第3位 真岡市立真岡中(栃木)



中学生男子最優秀選手賞  
江本達季(日進)



中学生女子最優秀選手賞  
老川恋叶(日進)

<b>中学生女子</b>
優勝 さいたま市立日進中(埼玉)
準優勝 TTC平屋(埼玉)
第3位 秀卓会



中学生女子優勝 さいたま市立日進中



小学生男子優勝 沼中ジュニア

<b>小学生男子</b>
優勝 沼中ジュニア
準優勝 TTC平屋(埼玉)
第3位 中野クラブ



小学生男子最優秀選手賞  
後藤嘉希(沼中)



小学生女子最優秀選手賞  
新井莉叶(シュエットA)

<b>小学生女子</b>
優勝 シュエットA(埼玉)
準優勝 シュエットB(埼玉)
第3位 TTC平屋(埼玉)



小学生女子優勝 シュエットA

**ゴルフ**(11月23日、上武ゴルフ場)



個人優勝 上原挑夢(おたスポーツアカデミーA)



最優秀選手賞  
上原挑夢(おたA)

<b>団体</b>
優勝 グリーンステージ熊谷(埼玉)
準優勝 おたスポーツアカデミーA
第3位 MIX

**個人**

優勝 上原 挑夢(おたスポーツアカデミーA)
準優勝 平尾 遙(NYSGジュニア)
第3位 東 亜藍(グリーンステージ熊谷)



団体優勝 グリーンステージ熊谷



# 空手道 (11月26日、運動公園市民体育館)



優勝	おおたスポーツアカデミー
準優勝	松涛会(長野)
第3位	玄光館



種目/成績		優勝	準優勝	第3位			
空手道成績一覽	個人戦	小学生	4年生男子	大野瑛間(松涛会)	渡部充月(仁勇館)	菅原侑真(仁勇館)	亀田斗真(氏家)
			4年生女子	染谷榮理(俊和義塾)	鈴木心菜(俊和義塾)	須能夢夏(清原)	
			5年生男子	平林 歩(松涛会)	高橋智也(おおた)	横沢 護(松涛会)	齋藤涼太(氏家)
		5年生女子	松本佳穂(おおた)	渡辺笑理(武村塾)	村山ほのか(おおた)	根岸美優(おおた)	
		6年生男子	佐々木夕祐(武村塾)	倉田大寿(武村塾)	塚原龍吉(氏家)	永島暖大(おおた)	
		6年生女子	土谷美月(おおた)	吉積心春(おおた)	中村都和子(俊和義塾)	新藤心姫(おおた)	
	中学生	1年生男子	田嶋歩希(おおた)	齋藤蒼太(氏家)	葛西隆貴(氏家)	佐藤流星(仁勇館)	
		1年生女子	青木里紗(玄武館)	柳幸杏寿美(玄武館)	原田莉沙(太田西中)	河村日菜子(太田西中)	
		2年生男子	根岸慶人(おおた)	土谷真生(おおた)	岡田直大(おおた)	竹内絃喜(松涛会)	
		2年生女子	黒須春花(玄武館)	田中 旭(武村塾)	森尻桃子(太田西中)	町田卓美(玄武館)	
		3年生男子	横沢 京(松涛会)	大野翔聖(松涛会)	田中 隆(武村塾)	小林跡武(拳士会)	
		3年生女子	石坂 希(玄武館)	石川真由(清原)			
団体戦	小学生男子	おおたスポーツアカデミーA	清原空手道スポーツクラブ(栃木)	氏家空手道スポーツ少年団(栃木)			
	小学生女子	おおたスポーツアカデミーA	俊和義塾栃木支部(栃木)	おおたスポーツアカデミーB			
	中学生男子	松涛会(長野)	おおたスポーツアカデミーA	おおたスポーツアカデミーB			
	中学生女子	玄光館	玄武館	太田市立西中学校			





**Jサッカー**(11月25・26日、渡良瀬スポーツ広場サッカー場)



優勝	おおたスポーツアカデミー
準優勝	北毛TC U-11
第3位	南毛選抜 U-11

**U-11**



優勝	西毛TCグリーン
準優勝	おおたスポーツアカデミーゴールド
第3位	西毛TCシルバー

**U-12**



**駅伝**(12月17日、運動公園陸上競技場)



優勝	アラマキッズA
準優勝	おおたスポーツアカデミーA
第3位	どりかむ太田A



**男子**



優勝	東ランラン
準優勝	おおたスポーツアカデミーC
第3位	アラマキッズ女子A

**女子**



第7回おおたスポーツアカデミー Championship 特別協賛/PanaHome 共催/上毛新聞社

# 資料編 / 活躍する卒業生たち

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
玉岡 拓海	21	男	・15. 16.17 西日本学生選手権大会・優勝、天皇杯全日本選手権大会出場 ・16 全日本大学選手権3位	・県立館林高校（出身） ・福岡大学3年	レスリング
鈴木 芽衣	20	女	・16 全日本女子オープン選手権大会優勝、天皇杯全日本選手権大会出場 ・17 JOCジュニアオリンピックカップ・第3位、ジュニアクイーンズカップ・第3位 全日本学生選手権大会・第3位、全日本女子オープン選手権大会・第3位	・太田市立太田高校（出身） ・東洋大学2年	レスリング
宮原 初花	18	女	・17 国民体育大会出場	・太田市立太田高校3年	レスリング
宮原 乙葉	17	女	・16 ジュニアクイーンズカップ・第3位 ・17 全国高等学校選手権大会出場	・太田市立太田高校2年	レスリング
深井美乃里	23	女	・15. 16.17 全日本総合女子選手権大会出場 ・17 全日本実業団女子選手権大会出場	・太田市立商業高校 （現 市立太田高校出身） ・山梨学院大学（出身） ・花王コスメ小田原	ソフトボール
木暮 美緒	22	女	・15. 16.17 全日本大学女子選手権大会出場 ・15. 16.17 全日本総合女子選手権大会出場	・とわの森三愛高校（出身） ・山梨学院大学4年	ソフトボール
萩原 菜由	21	女	・15. 16.17 全日本大学女子選手権大会出場	・太田市立商業高校 （現 市立太田高校出身） ・関東学園大学3年	ソフトボール
内藤 加菜	21	女	・15. 16.17 全日本大学女子選手権大会出場 ・15. 16.17 全日本総合女子選手権大会出場	・太田市立商業高校 （現 市立太田高校出身） ・山梨学院大学3年	ソフトボール
荒井 美帆	20	女	・16. 17 全日本大学女子選手権大会出場	・太田市立太田高校（出身） ・日本女子体育大学2年	ソフトボール
小林美沙紀	19	女	・16 全国高校女子選抜大会・ベスト8 ・17 全日本大学女子選手権大会出場、全日本総合女子選手権大会出場	・太田市立太田高校（出身） ・山梨学院大学1年	ソフトボール
千賀 亮佳	18	女	・16. 17 全国高校女子選抜大会出場 ・16 インターハイ出場	・白鷲大学足利高校3年	ソフトボール
藤生 汐理	18	女	・16 全国高校女子選抜大会・ベスト8 ・17 国民体育大会・第5位	・太田市立太田高校3年	ソフトボール
大竹 莉緒 稲葉 和奏	18	女	・16 全国高校女子選抜大会・ベスト8	・太田市立太田高校3年	ソフトボール
山本エンジェル	18	女	・16 関東高校女子大会・準優勝 ・17 全国高校女子選抜大会・第3位、インターハイ出場、国民体育大会・第5位	・高崎健康福祉大学高崎高校3年	ソフトボール
木暮 里緒 中島 南実	17	女	・16. 17 インターハイ出場 ・17. 18 全国高校女子選抜大会出場	・とわの森三愛高校2年	ソフトボール
穴久保美緒	17	女	・16 関東高校女子大会・準優勝 ・17 全国高校女子選抜大会・第3位、インターハイ出場、国民体育大会・第5位	・高崎健康福祉大学高崎高校2年	ソフトボール
片山 美奈	16	女	・17 インターハイ出場、国民体育大会・第5位	・高崎健康福祉大学高崎高校1年	ソフトボール
鈴木 武蔵	24	男	・16 リオアデジャネイロオリンピックサッカー日本代表 （J1）17試合出場1得点 （J2）9試合出場	・桐生第一高校（出身） ・アルビレックス新潟 ・松本山雅FC ・Vファーレン長崎	選抜ジュニアサッカー 選抜サッカー （FC おおた）
榎本 滉大	23	男	・16 総理大臣杯全日本大学トーナメント出場、全日本大学選手権大会出場 ・17 ツエーゲン金沢（J2）入団（期限付き移籍：いわきFC）	・共愛学園（出身） ・仙台大学（出身） ・ツエーゲン金沢	選抜サッカー （FC おおた）
松島 奨真	22	男	・16. 17 総理大臣杯全日本大学トーナメント出場 ・17 全日本大学選手権出場	・桐生第一高校（出身） ・順天堂大学4年	選抜ジュニア サッカー
松本 瞬	18	男	・17 全国高校選手権大会・優勝	・前橋育英高校3年	選抜ジュニアサッカー
吉田 沙季	18	女	・16 全日本高校女子選手権出場	・花咲徳栄高校3年	選抜ジュニアサッカー
塩谷 瑠南	18	女	・16 全日本高校女子選手権出場、関東高校女子選手権出場 ・17 全日本高校女子選手権大会出場、インターハイ・ベスト8	・前橋育英高校3年	選抜ジュニアサッカー
天笠 泰輝	17	男	・16 インターハイ・第3位、全国高校選手権・優勝 ・17 インターハイ出場、全国高校選手権出場	・青森山田高校2年	選抜ジュニアサッカー
後藤 亜瑞	17	女	・16 全日本高校女子選手権出場、関東高校女子選手権出場 ・17 全日本高校女子選手権大会出場、インターハイ・ベスト8	・前橋育英高校2年	選抜ジュニアサッカー
怒木 翔空	16	男	・17 国民体育大会関東ブロック大会出場	・県立館林高校1年	選抜サッカー （中体連）
齊藤ななみ	17	女	・16. 17 インターハイ出場 ・16 全国選抜団体出場 ・17 関東高校大会（団体・シングルス）出場、関東高校選抜大会（団体）ベスト4	・共愛学園高校2年	選抜テニス
茂木 里奈	17	女	・17 インターハイ出場、関東高校大会（団体）出場、関東高校選抜大会（団体）ベスト4	・共愛学園高校2年	選抜テニス
小野寺杏奈	17	女	・16 インターハイ出場、全国選抜団体出場 ・17 インターハイ出場、関東高校選抜大会（団体）ベスト4	・共愛学園高校2年	選抜テニス



氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
内田 結菜	13	女	・17 全国選抜ワールドジュニア世界大会選考会ベスト8	・太田市立太田中1年	選抜テニス
佐野潤浄仁	17	男	・17 関東高校選抜大会(団体)準優勝、県高校新人大会(団体)優勝	・県立前橋商業高校2年	選抜ソフトテニス
木槍 唯太	17	男	・17 インターハイ出場、関東高校選抜大会(団体)準優勝、県高校新人大会(団体)優勝	・県立前橋商業高校2年	選抜ソフトテニス
高城 直弥	16	男	・17 インターハイ出場、関東高校選抜大会(団体)準優勝、県高校新人大会(団体)優勝	・県立前橋商業高校1年	選抜ソフトテニス
竹澤 聡美	16	女	・17 関東高校選抜大会(団体)出場、県高校新人大会(団体)優勝	・高崎健康福祉大学高崎高校1年	選抜ソフトテニス
本澤 蒼乃	16	女	・17 県高校新人大会第3位	・県立太田女子高校1年	選抜ソフトテニス
田中 晃崇	23	男	・16.17 講道館杯全日本体重別選手権大会・第3位 全日本選抜体重別選手権大会出場、全日本学生体重別選手権大会出場 全日本実業個人選手権大会・第3位	・白鷲大学足利高校(出身) ・筑波大学(出身) ・ALSOK	選抜柔道
矢島さゆり	17	女	・17 全国高校選手権大会県予選(団体・個人)優勝	・前橋育英高校2年	選抜柔道
菊田凌之輔	18	男	・16 全国高校選抜大会(個人形)第3位、インターハイ(個人形)準優勝、国民体育大会(少年男子形)第5位、関東高校大会(個人形)準優勝、関東高校総体(個人形)第3位 ・17 インターハイ(個人形)準優勝、国民体育大会(少年男子形)準優勝 国際大会プレミアリーグドイツ大会(個人形)出場 国際大会シリーズA沖縄大会・スペイン大会・オーストラリア大会(個人形)出場	・県立前橋工業高校3年	選抜空手道
周藤 里緒	18	女	・16 全国高校選抜大会(個人形)準優勝	・高崎商科大学附属高校3年	選抜空手道
關塚 和哉	18	男	・16 インターハイ(団体組手)第5位	・高崎商科大学附属高校3年	選抜空手道
萩原 菜摘	18	女	・16 インターハイ(団体組手)第5位	・高崎商科大学附属高校3年	選抜空手道
新藤 雄也	17	男	・17 全国高校選抜大会(個人形)出場、関東高校大会・関東高校選抜大会(個人形)出場	・県立太田高校2年	
老川 駿	17	男	・16 関東高校選抜大会北関東ブロック(個人組手)第3位、県高校新人大会(個人組手)優勝 ・17 関東高校大会(個人組手)出場	・県立前橋工業高校2年	選抜空手道
本島 里桜	17	女	・17 全国高校選抜大会(団体形)出場、関東高校選抜大会(団体形)優勝 関東高校大会(個人形)第3位、(団体形)準優勝	・県立前橋工業高校2年	選抜空手道
澁澤莉絵留	17	女	・16.17 日本ジュニア選手権出場 ・17 日本女子オープン選手権出場、日本女子アマ選手権出場 全国高校選手権出場、国民体育大会出場	・沖学園高校2年	ゴルフ
勝見 梓	16	女	・17 国民体育大会出場、関東高校選手権・予選1位、県女子アマチュア選手権・優勝	・関東学園大学附属高校1年	ゴルフ
櫻井 見音	16	女	・17 国民体育大会出場、県議長杯選手権・優勝	・関東学園大学附属高校1年	ゴルフ
諸田 実咲	19	女	・16 アジアジュニア選手権大会(棒高跳)準優勝、国民体育大会(棒高跳)準優勝 日本ジュニア選手権大会(棒高跳)準優勝 ・16.17 関東高校対校選手権大会(走幅跳)優勝 ・17 日本選手権大会(棒高跳)第4位、日中韓交流大会(棒高跳)優勝	・県立太田女子高校(出身) ・中央大学1年	陸上
中島 陽輝	16	男	・17 国民体育大会(少年B走幅跳)出場	・太田市立太田高校1年	陸上
花田 文代 稲村 寧々	18 17	女	・16.17 インターハイ出場	・県立西邑楽高校3年 ・県立西邑楽高校2年	バレーボール
安達紗理依 五味田麗華	16	女	・17 インターハイ出場	・県立西邑楽高校1年	バレーボール
篠田 未来	25	女	・16.17 全日本実業団選手権大会(団体)第9位、全日本社会人選手権大会(ダブルス)出場 全日本社会人選手権大会(混合ダブルス)出場、関東総合選手権大会(ダブルス)準優勝 ・16 日本リーグ2017(団体)準優勝、全日本総合選手権大会(ダブルス・混合ダブルス)出場	・福島県立富岡高校(出身) ・専修大学(出身) ・日立化成(株)	バドミントン
東林 彩未	18	女	・15.16.17 インターハイ出場 ・17 関東高校大会(団体)ベスト8	・県立伊勢崎清明高校3年	バドミントン
渡邊 真依	18	女	・15.16.17 インターハイ出場 ・17 関東高校大会(団体)ベスト8	・県立伊勢崎清明高校3年	バドミントン
小島 脩平	30	男	・16 (一軍)79試合出場(119打数、49安打、9打点、17得点、6盗塁、打率.246) ・17 (一軍)61試合出場(164打数、35安打、2本塁打、19打点、打率.213)	・桐生第一高校・東洋大学(出身) ・住友金属鹿島硬式野球部(出身) ・オリックス・バファローズ	硬式野球
ルシアノ・ フェルナンド	25	男	・16 (一軍)4試合(11打数、2安打、1得点、打率.182) ・17 (一軍)2試合	・桐生第一高校・白鷲大学(出身) ・東北楽天ゴールデンイーグルス	選抜軟式野球
小林 亜美	22	女	・16 関西学生選手権大会(フルーレ)準優勝 ・17 アジアU-23選手権大会・準優勝	・高崎商科大学附属高校(出身) ・朝日大学4年	フェンシング
木村 友哉	16	男	・17 世界ジュニアアカデ選手権大会出場	・日本大学豊山高校1年	フェンシング

平成30年3月31日現在

総合型地域スポーツクラブ  
おたスポーツアカデミー報告書2017

発行日 / 平成30年5月5日  
発行・編集 / おたスポーツアカデミー  
群馬県太田市飯塚町1059番地1  
TEL0276-45-8117 FAX0276-48-5033  
制作 / 有限会社ソフトハウス

